

IRB番号「2017-GA-1085」

研究課題名「蛍光ナノイメージングを用いたがんと間質のPD-L1やCSF1Rを含む免疫チェックポイント関連タンパク質などの可視化（後ろ向き観察研究）」

1. 研究の対象

1980年～2028年に癌研病院、がん研究会有明病院において肺がん、消化器がん、泌尿器科がんを含む固形がんの治療を受けた方。

2. 研究の目的・方法

コニカミノルタ社が開発した蛍光ナノイメージング法を用いてPD-L1やCSF1Rを含む免疫チェックポイント関連タンパク質などの発現を肺がん、消化器がん、泌尿器科がんを含む固形がんで定量的に調べ、がん細胞の性状や間質との相関を多重染色で検討し、生命予後を含む臨床病理学的因子との関係の解明を目指します。これらの方々の診断用に採取された病理組織検体を主として免疫染色という方法で研究します。この方法は後ろ向き観察研究という方法で、患者さんの負担はありません。がん研究会で収集されたサンプルやデータは自治医科大学と共同で解析します。

3. 研究期間

研究実施許可日 ～ 2028年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

研究に用いる試料・

情報の種類試料：病

理組織検体

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴等

5. 外部への試料・情報の提供

外部の共同研究機関と研究対象者の試料・情報を共有する可能性があります。データは匿名化され、共有は特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

6. 研究組織

がん研究会がん研究所病理部

がん研究会有明病院病理部

自治医科大学腫瘍病理学部門

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院

〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号

研究代表者 病理部（研究所） 客員研究員 稲村 健太郎

連絡先：電話番号03-3520-0111（代表） FAX番号03-3520-0141